

## 平成28年度 ふくい理数グランプリ（高校部門）実施要項

### 1 目的

授業で学習したことをベースに、実生活に関連した課題に取り組むことによって、数学・理科や科学技術に対する興味や関心を喚起するとともに、科学的な思考力・判断力・表現力等を育成する。

2 主催 福井県教育委員会

3 共催 福井県高等学校教育研究会数学部会  
福井県高等学校教育研究会理科部会

4 日時 平成28年9月19日（月・祝） 8：30～16：40

### 5 会場

数学グランプリ	第1AV室、第2AV室、図書室、多目的室
物理グランプリ	第1物理実験室、第2物理実験室
化学グランプリ	第1化学実験室、第2化学実験室
生物グランプリ	第1生物実験室、第2生物実験室
地学グランプリ	定時制理科室
開・閉会式・表彰式	葵講堂
引率等控え室	調理室
来賓控え室・事務局	被服室

### 6 グランプリ本選の参加者数（予定）

部 門	人 数
数学グランプリ	30人（7校、10チーム）
物理グランプリ	30人（6校、10チーム）
化学グランプリ	30人（4校、10チーム）
生物グランプリ	30人（4校、10チーム）
地学グランプリ	24人（6校、8チーム）
合 計	144人（11校 48チーム）

### 7 実施内容

#### (1) 数学グランプリ 高校部門

グランプリ本選では、実生活・実社会と関連する内容を題材に、課題を正しく理解する読解力、課題を解決する過程における創造力や直感力、論理的思考力を高める問題を出題する。原則として3人1組のチームで問題に取り組み、チームワーク、考察・発表の論理性、プレゼンテーションの能力等を総合的に評価する。

#### (2) 物理グランプリ、化学グランプリ、生物グランプリ、地学グランプリ

原則として3人1組でチームをつくり、実生活・実社会と関連する内容を題材に、観察・実験を行う問題に取り組む。観察・実験のチームワーク、結果の整理と考察、発表の論理性、プレゼンテーションの能力等を総合的に評価する。

## 8 当日の日程

### 数学グランプリ

時間	内容
9:00～ 9:20	受付
9:20～ 9:40	開会式
10:00～12:00	本選 (2h)
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～13:30	発表準備
13:30～15:00	発表
15:00～15:30	休憩
15:30～16:10	講評・移動
16:10～16:40	表彰式、閉会式

### 物理・化学・生物・地学グランプリ

時間	内容
9:00～ 9:20	受付
9:20～ 9:40	開会式
10:00～12:30	実験・観察
12:30～13:00	昼食・休憩
13:00～13:30	発表準備
13:30～15:00	発表
15:00～15:30	休憩
15:30～16:10	講評・移動
16:10～16:40	表彰式、閉会式

※ 10:00～16:00 の時間配分については、変わる場合あり。

## 9 表彰

最優秀賞、優秀賞、奨励賞を設け、賞状を贈る。

数学グランプリ個人および団体を表彰する。

## 10 グランプリ本選テーマ（当日発表します。）

## 11 その他

(1) 受験・実験会場には、原則として、関係者以外立ち入り禁止とする。

(2) 報道機関については、生徒の活動に支障のない範囲で入室を認める。ただし、問題解答、実験、発表の時間帯は、インタビューなどの個人的な取材はできない。